

コロナ禍における年末年始の過ごし方

国内では、本年8月20日に1日の新規感染者数が25,975人と第5波のピークとなり、令和2年1月15日の1例目確認以降、12月26日までの累計で1,731,789人の方の感染が確認されております。その後、10月16日以降、1日の新規感染者数は500人を下回っている状況にあります。

県内でも、8月18日の182人をピークに減少に転じ、11月16日に1人新規感染者が確認されて以降は、12月26日に3人の方が確認されるまで、新規感染者ゼロが38日間続きました。令和2年3月13日の県内1例目の確認以降の累計で5,869人となっております。

基山町においては、9月14日に171人目の新規感染者が確認された以降、12月26日までの103日間、新規感染者ゼロが続いております。

このように、町内においては落ち着いた状況ではありますが、オミクロン株という変異したウイルスが国内で感染者が増加しており、予断を許さない状況となっております。

そして、これから年末年始、人の移動等が増える時期になります、今後の更なる感染の拡大を防ぎ、医療体制がひっ迫することがないように、町民の皆さま、来町される方々に、改めて次のことをお願いいたします。

1. 今後も密閉、密集、密接の「3密」を避けていただき、マスクの着用、手洗い、手指の消毒、咳エチケット、室内の換気、湿度の調整等の基本的な対策をお願いします。
2. 体調が優れない場合は、早めに医療機関等を受診してください。なお、年末年始に感染が疑われる症状があり、かかりつけの医療機関等が休診さ

れている場合は、躊躇することなく、「鳥栖市休日救急医療センター」又は「佐賀県 受診・相談センター」に連絡してください。

3. 会食をされる場合、以下のようなことに気を付けてください。

- ① 少人数・短時間で
- ② なるべく普段一緒にいる人と
- ③ 深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で
- ④ 箸やコップは使い回さず、一人ひとりで
- ⑤ 座の配置は斜め向かいに（正面や真横はなるべく避ける）
- ⑥ 会話する時はなるべくマスク着用
- ⑦ 換気が適切にされているなど、ガイドラインに沿ったお店で
- ⑧ 体調が悪い場合は参加しない

4. 感染リスクが高まる「5つの場面」に気を付けてください。

- ① 飲酒を伴う懇親会など（回し飲みや箸の共有を避ける）
- ② 大人数や長時間におよぶ飲食（5人以上は特に高リスク）
- ③ マスクなしでの会話（カラオケや車内でも注意）
- ④ 狭い空間での共同生活（共有部分に注意）
- ⑤ 居場所の切り替わり（休憩室や更衣室などの利用時に注意）

感染拡大防止のため、皆さん一人ひとりのご協力をお願いします。

令和3年12月27日

基山町長 松田 一也